

東西条地域センターだより

第72号

令和7年2月25日発行



東西条地域センター 〒739-0007 東広島市西条土与丸 2-3-4 TEL・FAX 082-421-2023

降りつづく 彌生半ばと ないにけり (高浜虚子)

三月を「彌生^{やよい}」という。草木が弥^{いよいよ}生い出る意味だという。早春の2月が終わって春も最中である。また彼岸は春分の日を中心として前後三日間、合計七日間を彼岸という。実は彼岸は秋にもあるのですが、俳句の約束では単に「彼岸」と言えば春の彼岸を指し、秋の方は「秋彼岸」という季語を以って区分する。彼岸はもともと仏語であって彼岸会を修する期間をいうのであるが、春分を中心として居るし、俗に「暑さも寒さも彼岸まで」というように丁度気候の温暖になる境目の時期なので、時候の語としても適用するのである。(大泉書店・新編歳時記)

2月初頭には「立春」という春めいた節日が設けられているが、大雪または冷雨の日が多く寒波・寒波の襲来で荒れ模様でした。春らしい陽気の日が続き、暮らしやすいシーズンを願うばかりです、健やかにお待ちしております。(センター長 折羽)



《市民一人1学習、1スポーツ、1ボランティア 地域センターをご活用ください》

※ 地域センターは「人とつながる交流の場」です！市民誰もが気軽に交流できる機能を持ち、スポーツ、文化芸術・芸能と幅広い趣味の自主活動などがさかんです、ぜひ集って下さい！

なるこでソーラン

日時：4月5日(土) 13時～14時 スタート
全8回(第1土曜日) ※祝日等で日程変更
場所：東西条地域センター イベントホール
講師：白島 かおり 先生
(地域センター自主活動講座講師)
前田 真奈美 先生
内容：オリジナル”よさこい”を踊ります
ダンス好きな子どもたち集まれ～
対象者：小学生
参加費：無料 ※まなぶちゃんノート持参



みんなのコーラス

日時：4月11日(金) 10時～12時 スタート
全10回(毎月第2金曜日)、8月、1月は休み
場所：東西条地域センター イベントホール
講師：稲田さゆり 様(東広島熟年大学コーラス講座)
対象者：歌の好きな方どなたでも
(障がいの有無を問いません)
定員：20名(先着順)
持参物：飲みものをご持参ください
参加費：無料
申込み締切り：4月2日(水)



令和7年度の東西条地域センター主催講座(受講料無料)は、子どもを対象とした3つの講座を含め、合計8講座を企画しました。東広島市生涯学習課に「年間事業計画」として申請中です。住民の皆様からの要求課題と社会からの公共的な視点の必要課題・現代的課題を取り上げています。また地域センターではサークルによる自主活動講座が23講座、住民自治協議会の主催する講座、「いきいき百歳体操」「ラージボール卓球」など多数、開催されています。詳細は新年度用を3月に発行しますので「講座開催のご案内」をご覧ください。自治協・自治会加入先へは全戸配布いたします。

子ども三味線教室

日時：4月5日（土）11時～12時20分スタート
毎月（第1・3土曜日）※祝日等で日程変更
場所：東西条地域センター イベントホール
講師：邦楽さくらの会メンバー
（地域センター自主活動講座参加者）
内容：三味線の取り扱いや楽譜の読み方を初歩から

※三味線の貸出し（月500円）もいたします。
※東西条まつりなどの地域行事に参加できるよう練習
対象者：小学3年生以上
参加費：無料 定員：8名

メンズキッチン

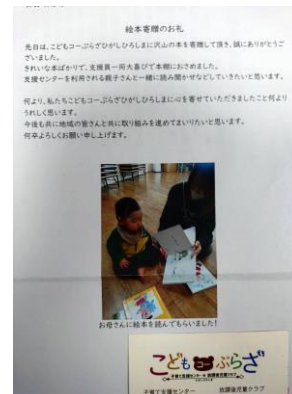


令和7年度から新たにスタート

日時：5月16日（金）9時30分 スタート
（全4回 第3金曜日、7月9日11月）
場所：東西条地域センター 調理実習室
講師：田淵 敏見様（人権センター等料理教室講師）
内容：楽しく美味しく作るための調理手順と料理の基礎・基本を学びグループで実習後、みんなで食事をします。
定員：男性16名（先着順）
持参物：エプロン、三角巾、お手ふき
参加費：無料（材料費1回1,000円）
申込み締切り：4月25日（金）

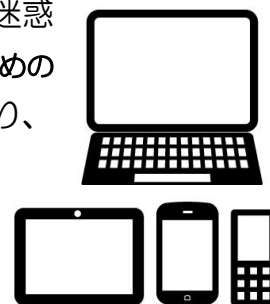
《お知らせ》

- ①今年1月に「生協ひろしまコーぷらざひがしひろしま」さんへ30冊の絵本を寄贈しました。児童図書が欲しい要望があり、バラエティー豊かな絵本は子どもたちの“あくなき好奇心”をくすぐったようで、また読み手の親のやさしさを感じられて大変うれしかったと「絵本寄贈のお礼」としてメッセージカードを頂きました。
- ②卒業式の日程：松賀中学校3月7日（金）、東西条小学校3月15日（土）
- ③東西条地域センターでは、4月より日曜日 10:00～12:00 までロビーと図書・資料コーナーのみ開放します。（ホール、会議室の入室は出来ません）
集いや勉強の場としてご利用ください。（センター長 折羽邦彦）



《センター長のつぶやき》 便利だが危険なSNS！！

LINE や X、フェイスブックなどの SNS 上に、多くの情報が溢れている。しかし、偽情報もたくさんあり、それを鵜呑みにして拡散してしまえば、相手を傷つけ、社会や周りに迷惑をかけることになりかねない。また、SNS のアルゴリズム機能（問題を解決するための手順や方法）によって、自分と同じ意見ばかりを見聞きするようになり、考え方が偏り、他の意見を排除し、対立感情を高めることにもなりかねない。こうした状況を防止するには、SNS 利用者の情報リテラシー（情報を適切に収集、理解し有効に活用する能力）を身に着ける努力が欠かせない。 兵庫県の斎藤元彦知事が再選された知事選を巡っては、誹謗中傷が飛び交い特定候補の陣営の X(旧ツイッター)アカウントが使用停止となる問題が起きた。 また斎藤氏のパワハラ疑惑追及する県議会調査特別委員の自殺なども発生しました。SNS 上の「言葉」は人を死に至らせる凶器にもなっている。誹謗中傷を受けるのは、有名人だけでなく一般市民にも広がっており、誰もが被害者や加害者になり得る状況にある。偽情報（フェイクニュース）の投稿、拡散も SNS の大きな問題の1つだ。SNS は、多くの情報を瞬時に入手できる便利な道具だが、使い方を誤れば相手に危害を与える道具ともなる。誹謗中傷や偽情報の拡散といった迷惑行為を起こしたり、被害に遭ったりしないようにするために、SNS 利用者は情報を適切に収集し、評価し、利用し、発信する能力である「情報リテラシー」が求められています。（一部分新聞より）



（センター長 折羽邦彦）